

(表面)

広島交響楽団 秋山和慶のディスカバリー・シリーズ

Gift ~広響の新たな才能と 天才モーツアルトの肖像 2

2016.9.16 [金] 18:45開演
(17:45開場) JMSアステールプラザ大ホール

Program

—武満徹没後20年—

- 武満徹:海へⅡ(アルト・フルート、ハープ、弦楽オーケストラのための)
Toru Takemitsu: Toward the Sea II for Alto Flute, Harp and String Orchestra
- 武満徹:弦楽のためのレクイエム
Toru Takemitsu: Requiem for String Orchestra
- ブリテン:4つの海の間奏曲Op.33a(歌劇「ピーター・グライムズ」より)
Britten: Four Sea Interludes from "Peter Grimes" Op.33a
- モーツアルト:交響曲第39番変ホ長調 K.543
Mozart: Symphony No.39 in E-flat major K.543

- チケット料金／S席:5,200円 A席:4,200円 B席:3,200円 学生券:1,000円 (学生券は広響事務局のみで取り扱い)
■チケット発売日／一般プレイガイド2016年7月16日(土)／広響事務局2016年7月19日(火)
■チケット取扱い／JMSアステールプラザ情報交流ラウンジ、エディオン広島本店、福屋八丁堀本店、
福屋広島駅前店、アルパーク天満屋、広島アーツ楽器、ヤマハミュージック広島店管弦打楽器売場、
チケットぴあ(Pコード288-707)、ローソンチケット(Lコード65555)、中国新聞社読者広報部、
中国新聞販売所(取り寄せ)、広響事務局
主催／公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社 共催／公益財団法人広島市文化財団
協賛／中国電力、広島銀行、広島電鉄、マツダ 後援／広島市、広島市教育委員会

助成／ 文化庁
文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)

 **Affinis emblemme** 公益財団法人アフィニス文化財団

sarah 私的録音補償金管理協会 (sarah)

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を
変更する場合がございます。
※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。
※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

お問い合わせ／
広響事務局 TEL 082-532-3080
E-mail:info@hirokyo.or.jp
<http://hirokyo.or.jp/>



(裏面)

広島交響楽団 秋山和慶のディスカバリー・シリーズ

～広響の新たな才能と天才モーツアルトの肖像 2

秋山和慶最後のディスカバリー・シリーズのタイトルは“Gift”

天才モーツアルトを主軸に、様々な作曲家の優れた作品を、広響の才能あるソリストたちを交えて紹介します。

秋山が是非とも皆様に聴いてほしい音楽の贈り物！

指揮：秋山和慶

Conductor: Kazuyoshi Akiyama

1941年生まれ。トロント響副指揮者、アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキュース響音楽監督を歴任。サントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、大阪府民劇場賞、大阪芸術賞をはじめ、東京交響楽団とともに毎日芸術賞、京都音楽大賞、モービル音楽賞を受賞。紫綬褒章、旭日小綬章を受章。2014年文化功労者に選出。同年中国文化賞

(広島)、徳島県表彰特別功労賞を受賞。2015年6月、渡邊暁雄音楽基金特別賞を受賞。終戦・被爆70年を迎えた2015年8月、広島と東京サントリーホールで開催された広島交響楽団「平和のタペ」コンサートを指揮、特にマルタ・アルゲリッチとの協演は大きな注目を集め、改めてその手腕が高く評価された。

現在、広島交響楽団音楽監督／常任指揮者、東京交響楽団桂冠指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団アーティスティック・ディレクター／プリンシパル・コンダクター、洗足学園音楽大学教授。



アルト・フルート：森川公美

Alto Flute: Kumi Morikawa

大阪府茨木市出身。京都市立芸術大学在学中にフランスへ渡り、パリ国立高等音楽院、パリ・エコール・ノルマル音楽院を卒業。在仏中はフランス各地で室内楽、リサイタル、現代音楽の新作初演などの活動を行う他、イスラエル、チェコ共和国の音楽祭にソリストとして出演。

1999年第4回びわ湖国際フルートコンクール第2位。2002年に帰国したち、関西を中心にオーケストラ客演や古楽アンサンブルで活動し、2004年広島交響楽団へ入団。広島文化学園大学非常勤講師として後進の指導にもあたっている。これまでにフルートを飯嶋豊、伊藤公一、白石孝子、ソフィー・シェリエ、ピエール=イヴ・アルトーの各氏に、ピッコロをピエール・デュマイユ氏に、バロックフルートをピエール・セシェ氏に師事。



ハープ：高野麗音

Harp: Reine Takano

10歳よりハープを始める。東京藝術大学附属音楽高校卒業。東京藝術大学音楽学部を経て2005年パリ国立高等音楽院に審査員満場一致で合格。2010年同大学院修士課程を首席で修了。日本ハープコンクールでは2002年アドヴァンス部門優勝をはじめ、各部門で入賞。2005年フランス・リリースキースコン

クールシニア部門第3位。2007年アメリカインターナショナルハープコンペティション入賞。2008年フランス・パリ国際ハープコンクール最高位。2006年以降4年間ロームミュージックファンデーションの奨学生を得る。2010年12月新装なったヤマハホールで初めてのリサイタルを開催し、好評を博した。2015年3月群馬交響楽団と協奏曲を共演する。2016年6月には武満徹没後20年コンサートに出演した。ハーピストとして日本各地でリサイタル、室内楽やオーケストラのソリストとしても活躍し、新曲の発表などにも積極的に参加。これまでに景山真菜、木村茉莉、渡辺万里、イザベル・モレッティの各氏に師事。



Affinis
emblème

sarah

今シーズン限りで広響音楽監督を勇退する秋山和慶が、2001年から続けてきたディスカバリー・シリーズ。楽団飛躍の原動力となったこのシリーズの集大成に秋山が選んだのは、アンサンブルの原点であるモーツアルトの名曲と日本の管弦楽作品を組み合わせつつ、広響の実力派メンバーをソリストに起用して、オーケストラの成長ぶりを聴衆の皆さんと共に分かち合おうというラインナップだ。マエストロへの敬意と感謝を込めて、強く推薦したい。

(アフィニス文化財団オーケストラ助成委員 岩野 裕一)

この事業は私的録音補償金管理協会の助成を受けて行われています。著作権法の規定では、政令で定められたデジタル方式の機器・媒体により私的使用のために録音する場合は、補償金の支払いが義務付けられており、その補償金はMDなどの価格に、あらかじめ上乗せされています。支払われた補償金はsarahを通じて権利者に分配されるほか、一部は共通目的基金として著作権制度に関する思想普及や著作物の創作の振興及び普及に資する事業を助成するために使われています。

次回ディスカバリー・シリーズ

“Gift”～広響の新たな才能と天才モーツアルトの肖像 3

2017.1.27 [金] 18:45開演 (17:45開場)

JMSアステールプラザ大ホール

[チケット発売日] ■一般プレイガイド／2016年11月27日(日)
■広響事務局／2016年11月28日(月)

[Program] ■細川俊夫:《変容》クラリネットと弦楽オーケストラ、打楽器のための
■レーガー:モーツアルトの主題による変奏曲とフーガOp.132
■モーツアルト:交響曲第40番ト短調K.550

